令　和　３　年　度　事　業　計　画　書

2021年７月１日から2022年６月30日まで

法人の名称　　特定非営利活動法人サードプレイス

１　事業活動方針

「こどもたちには、サードプレイスを　大人たちには、子どもたちと出会える場を」をテーマに、横浜市鶴見区に根差した活動に取り組んでいく。地域に暮らす子どもたちがより豊かで充実した日々を過ごし、困りごとを抱えひとりぼっちで置きざりされないことを目指し、家庭や学校以外のサードプレイス（第３の居場所）づくり、大人と子どもが出会う機会づくり、地域まちづくりの取り組みを実施していく。また、子どもたち自身が「生き抜くチカラ」を身に着けられるよう、子どもたちが主体となり体感・体験・学習に関する参加だけでなく参画できる事業をおこなう。

前年度から地域活動拠点や児童家庭支援センターという大きな事業に取り組むようになり、これまでのボランティアスタッフや学生スタッフを中心とした活動だけでなく、職員を雇用しての事業がスタートした。今後継続して事業を運営していくために、法人として事業を支えられる土台を改めて構築し直す必要があるため、今年度中に組織運営基盤整備：運営のために必要な各規程の整備や軸となる向こう５か年の事業計画の策定などを進めていく。

まだまだ感染症の広がりが落ち着く様子がないため、感染対策にも万全を期し、利用している子どもたちや大人たちが安心して過ごせる場、職員にとっても安心して働ける場を作っていく。

２　事業内容

（１）特定非営利活動に係る事業

①　子どもの発達における総合支援事業

ア　子どものたち居場所づくり事業

・内　　　容　子どもたちの居場所づくりの実施及び活動をおこなう団体の取り組み支援
公共施設での子どもたちの居場所づくり：地区センカフェ
公立中学校内での放課後学習支援
高校生のためのオープンスペース：「つみれ自習室」（連携事業）
・日　　　時　通年
・場　　　所　横浜市鶴見区内
・従事者人員　５人・ボランティア20名
・受益対象者　横浜市鶴見区内の子どもたち
・支出見込額　230,000円

イ　こども家庭支援センターつるみらいの運営

・内　　　容　横浜型児童家庭支援センターの鶴見区運営法人として、事業を適切に運営していく。
・日　　　時　通年
・場　　　所　こども家庭支援センターつるみらい（横浜市鶴見区内鶴見中央）
・従事者人員　６人
・受益対象者　横浜市鶴見区内の子ども・保護者・里親等
・支出見込額　24,874,440円

ウ　講演・啓発事業

・内　　　容　子どもの居場所、貧困対策、虐待防止、多文化共生、社会貢献教育の推進等に関する啓発、講演会、研修会等への開催および登壇

・日　　　時　通年

・場　　　所　横浜市鶴見区

・従事者人員　４人

・受益対象者　横浜市鶴見区内の大人たち

・支出見込額　100,000 円

エ　子どもの体感・体験・学習イベント

・内　　　容　子どもの職業、自然、文化体験イベントの実施および協力
つるみ子育て・個育ちフォーラム運営委員会

・日　　　時　通年

・場　　　所　横浜市鶴見区ほか

・従事者人員　３人

・受益対象者　横浜市鶴見区内の子どもたち

・支出見込額　50,000 円

② 地域資源の調査・研究・開発事業

ア　鶴見の多文化・多世代の共創拠点 230cafe の運営

・内　　　容　地域活動拠点運営やランチ営業などを実施する。230cafe で取り組むことを「人材育成」と関連させ、地域の担い手を増やしていく。

・日　　　時　通年

・場　　　所　230cafe（横浜市鶴見区鶴見中央）

・従事者人員　10 人

・受益対象者　主に横浜市鶴見区内にお住いの方

・支出見込額　8,392,000 円

イ　事業の運営申請準備

・内　　　容　横浜市鶴見区内で募集される委託事業、認可事業、指定管理の運営申請準備

・日　　　時　通年

・場　　　所　横浜市鶴見区

・従事者人員　２人

・受益対象者　横浜市鶴見区内の子どもたち、大人たち

・支出見込額　300,000 円

ウ　ひとり親支援事業

・内　　　容　横浜市鶴見区内に住むひとり親世帯で希望があった世帯に食料品や学習等の支援を実施する。

・日　　　時　食料品支援　月１回　　学習支援　通年

・場　　　所　横浜市鶴見区

・従事者人員　２人

・受益対象者　横浜市鶴見区内の子どもたち、大人たち

・支出見込額　1,000,000 円

エ　介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業サービスＢ通所型）

・内　　　容　地域のご高齢者の外出の機会、身体機能維持のための介護予防、孤立防止のための居場所づくりを目的に介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）を実施。

横浜市通所型支援：体操・運動等の活動、趣味活動等を通じた日中の居場所づくり、定期的な交流、サロン、会食等

・実 施 時 期　通年

・場　　　所　230cafe（横浜市鶴見区鶴見中央）

・従事者人員　３人、ボランティア６人

・受益対象者　横浜市鶴見区の要支援者等を中心とした高齢者

・支出見込額　1,800,000 円

③　その他

・内　　　容　法人組織運営基盤整備

組織マネジメント経験のある人材（外部アドバイザー）の登用

中間支援団体の伴走支援を受け各規程等の整備

2022年～2027年の5か年事業計画の策定

・実 施 時 期　通年

・従事者人員　５人